

目標達成計画

作成日：令和 7 年 1 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	6	職員がスピーチロックに対する意識をより高められるような取り組みを期待する。	スピーチロックをゼロにするのは難しいので、少しでも減らすように心がける。	・定期的にグループホームの会議で現状を把握する。 ・言い換え術を活用する。 ・仕事の忙しさなど心に余裕がない時に言ってしまいがちなので、職員間でフォローし合う。	12ヶ月
2	26	介護計画は基本、利用者本人に分かりやすく説明し、利用者本人の同意を得る取り組みが期待される。	介護計画を分かる方には入居者本人に説明し、同意を得る。	・日頃から入居者の想いを聴く場を設け、ケアプランに想いを反映する。 ・介護計画作成時には、入居者に説明することを前提に分かりやすい言葉を用いる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。